

フェニックス・プロパティ・インベスターズと PT Republik Capital Indonesia が西ジャカルタ市のグロゴルで新しいアパートメント・プロジェクト「Tomang Park」を開始



...

(2017年5月10日、ジャカルタ) 香港のフェニックス・プロパティ・インベスターズと PT Republik Capital Indonesia は、西ジャカルタ市のグロゴルに新しいアパートメント・プロジェクト「Tomang Park」を開発するため、ジョイント・ベンチャーの PT Kode Sukses Sejahtera を設立しました。Tomang Park は、インドネシアの2つの一流大学、Tarumanegara 大学と Trisakti 大学に近い一等地にあり、Central Business District や Dharmais 病院にも近い立地にあります。Tomang Park は本日午前中に地鎮祭を行い、数日内には掘削作業を開始する予定です。建設は2020年上半期に完了する予定です。Tomang Park の建設地の広さは1.8ヘクタールで、32階建ての建物に約2,000戸の住戸が建設される予定です。Tomang Park の間取りは、ワンルーム、1ベッドルーム、2ベッドルーム、3ベッドルームです。また附属施設としてプール、フィットネスセンター、広大な庭、店舗、駐車場が建設される予定です。

「Tomang Park はビジネスの中心街で働く若い会社員や近くの大学に通う生徒には最適の場所です。またこのプロジェクトは安定した利回りを求める投資家にも適しています。2つの大学にはそれぞれ約35,000人の生徒が通い、Tomang Park に近い Dharmais 病院にも多くの人々が勤務しています。」と PT Kode Sukses Sejahtera の代表取締役社長の Rai Katimansah は述べています。「Tomang Park はフェニックス・プロパティ・インベスターズがインドネシアで手掛ける初めてのプロジェクトで、高品質で現代風の都市型デザインをコンセプトとした建物を建設する予定です。フェニックス・プロパティ・インベスターズはインドネシアにおける投資の可能性は非常に期待できるものであると考えており、今後も新しいプロジェクトを模索していく予定です。」

より詳細な情報および高解像度の写真をご希望の方は Mr. Suwito (電話 : +62-811-989-2128 またはメールアドレス : suwito@republikcapital.com) までご連絡ください。

フェニックス・プロパティ・インベスターズについて

フェニックス・プロパティ・インベスターズ(「フェニックス」)は、価値を創造し、投資家やステークホルダーに効率的な結果をもたらすことを目的とする独立系のプライベート・エクイティ不動産会社です。2002年に設立されたフェニックスは、これまで香港、台北、東京、大阪、京都、ソウル、北京、上海、シンガポール、マニラ、ジャカルタを含むアジア全域の11都市で投資を行っています。フェニックスは、重要な投資、プロジェクト、資産運用機能をすべて社内管理することにより、一定の品質を維持しています。



香港、台北、東京、シンガポール、ソウル、上海、北京にある現地オフィスのネットワークを通じて、フェニックスが運用していた、または運用中の不動産総額は74億米ドル*を越えており、豪華な住居、小売店舗、オフィススペースに関するプロジェクトでいくつもの賞を受賞しています。

*2016年12月31日現在